

平成26年の地方からの提案等に関する対応方針について（概要）

[平成27年1月30日 閣議決定]

(注)

- ※ 対応方針の区分のうち本県分については、内閣府の公表資料に記載が無いため、国の区分に基づき本県で整理したもの。
- ※ 「区分」欄の「提案の趣旨を踏まえ対応」に分類された項目の中には、「検討を進める」「検討を行った上で必要な措置を講ずる」など提案が実現するかどうか分からないものや、地方の提案にできていないものも含まれています。そのため、本県の提案項目に対する対応方針の具体的な内容は、『[埼玉県提案事項に対する対応方針一覧](#)』を参照してください。

| 各府省第1次回答 [H26.8.29公表] | | | 当面の方針 [H26.10.29決定] | | | 対応方針 [H27.1.30閣議決定] | | | |
|-----------------------|-------|------|---------------------|-------|------|-------------------------------|-------|------|--|
| 区分 | 全国の件数 | うち本県 | 区分 | 全国の件数 | うち本県 | 区分 | 全国の件数 | うち本県 | 本県の主な提案項目 (注) |
| A 実施 | 9 | 1 | | | | | | | |
| B 手挙げ方式 | 1 | 0 | 1 実現を前提に実務面の調整 | 33 | 1 | 提案の趣旨を踏まえ対応 (注) | 392 | 24 | 農地転用許可の移譲 (4 ha超) 農地転用許可に係る大臣協議の廃止 (2 ha超 4 ha以下) 水素ステーションの設置要件の緩和 ハローワークの地方移管 保育士数や保育室面積の義務付けの見直し 空飛ぶ補助金の移譲《商店街活性化支援の移譲等14件》 |
| E 実現に向け検討 | 57 | 1 | 2 実現に向けて調整 | 96 | 7 | うち手挙げ方式により実現 | 9 | 0 | — |
| D 現行規定で対応可能 | 103 | 4 | 3 現行規定で対応可能 | 89 | 4 | 現行規定で対応可能 | 103 | 8 | 都市公園への太陽光発電施設の設置要件の緩和 有害鳥獣の捕獲許可等の市町村への移譲など 空飛ぶ補助金の移譲《農業基盤整備促進事業の移譲等2件》 |
| — 農地・農村部会で検討中 | 73 | 2 | 5 農地・農村部会で議論 | 61 | 2 | | | | |
| C 対応不可 | 817 | 63 | 4 可能な限り実現に向け努力 | 602 | 58 | 実現できなかったもの | 371 | 38 | 浄化槽法に基づく設置届出受理・指導権限の市への移譲 空飛ぶ補助金の移譲《女性特有のがん検診推進事業の移譲等32件》 |
| | | | | | | 合計 | 866 | 70 | |
| | | | 6 提案団体から再検討を求める意見なし | 54 | 0 | 集計除外 (提案団体から再検討の意見なし、事業廃止を含む) | 69 | 1 | 空飛ぶ補助金の移譲《「農」のある暮らしづくり交付金の移譲1件》 |
| 合計 | 1,060 | 71 | 合計 | 935 | 72 | | | | |

※全国の数値は、複数府省に関するものは別個に計上。

※ 関係府省により対応が異なる場合、1つの提案に複数の異なる内容が含まれる場合は別個に計上。

※ 本県提案の「ハローワークの地方移管」は、当面の方針では2件に分割されたが、対応方針では1件に統合された。

| | | |
|-----|----|---|
| 対象外 | 60 | 7 |
|-----|----|---|

| | | |
|-----|----|---|
| 対象外 | 60 | 7 |
|-----|----|---|

| | | | |
|-----|----|---|-----------------|
| 対象外 | 60 | 7 | 直轄事業負担金制度の廃止 など |
|-----|----|---|-----------------|